



**シーシーエス株式会社**

# 個人投資家向け会社説明会

株式会社インベストメントブリッジ主催

2008年6月21日(土)

**シーシーエス株式会社**

(ジャスダック 証券コード6669)

# 企業概要

# 1. 企業理念

光を科学し、社会に貢献する

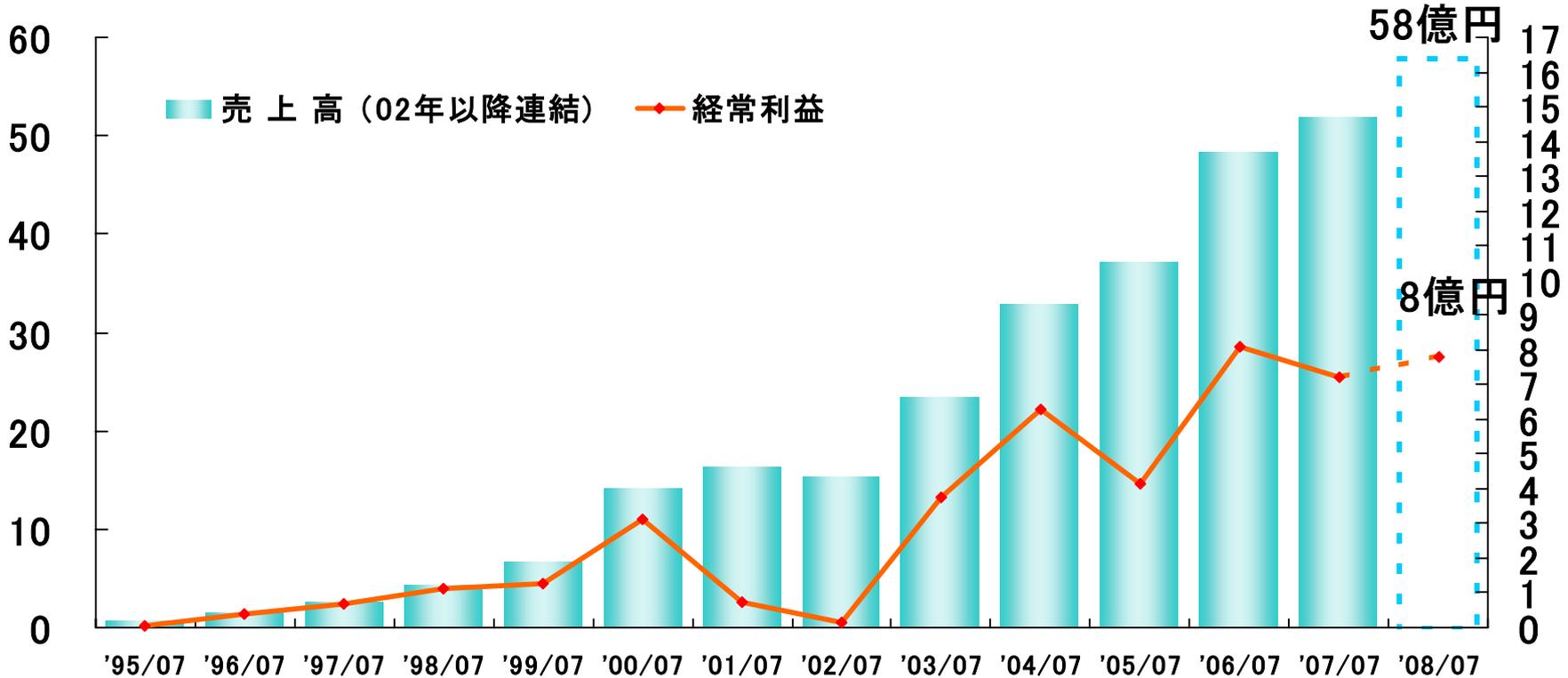
お客様の満足を高めるための技術と製品を  
ひたむきに追求し、企業活動を通じて  
社会の役に立ちたい

CCS (Creative Customer Satisfaction)

お客様の満足を高めるためにCCSは存在します

## 2. 売上高・経常利益額の推移 (連結)

1995年度以来 売上年平均成長率(CAGR)  
41%



売上高  
単位: 億円

従業員数: 連結212名・単体188名  
〔2008年1月末・臨時従業員を除く〕

経常利益  
単位: 億円

# 3. 沿革

- 1992年 創業(京都市中京区)
- 1993年 シーシーエス株式会社設立
- 1994年 画像処理用LED照明事業に特化
- 1999年 CCS America, Inc.(100%子会社)を設立(ボストン)
- 2000年 東京営業所(9階)を開設(品川区高輪台)
- 2001年 本社移転(現在の本社:京都市上京区)



CCS America, Inc.



東京営業所



本社  
京都市上京区

# 3. 沿革

- 2003年 上海駐在員事務所を開設(中国 上海市)
- 2004年 ・CCSロジスティックセンターを開設(京都市伏見区)  
2007年に生産拠点と統合し「生産センター」へ移行
- ・ジャスダックに上場
  - ・RDV(S)PTE LTD社を子会社化(シンガポール)
  - ・CCS Europe NV(100%子会社)を設立(ベルギー)
- 2007年 名古屋テストイングルームを開設(名古屋市西区)



名古屋テストイング  
ルーム  
ルーセントタワー40F



RDV(S)PTE LTD.



CCS Europe NV



上海駐在員事務所

# 3. 沿革

- 2007年
  - ・東京営業所を拡充(9階+8階増床)
  - ・生産拠点と物流拠点を統合し、生産センターを開設
  - ・仙台テストイングルームを開設(宮城県仙台市青葉区)
- 2008年
  - ・「シーシーエス光技術研究所」を開設(京都市上京区)
  - ・深圳(シンセン)駐在員事務所を開設(中国 深圳市)



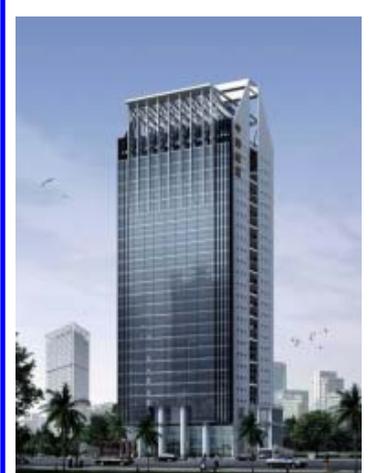
生産センター  
京都市下京区



仙台テストイングルーム  
三井生命仙台北町ビル13F  
2007年11月開設



光技術研究所  
京都市上京区  
2008年1月開設



深圳駐在員事務所  
広東省深圳市  
2008年3月開設

# 環境共生型企业

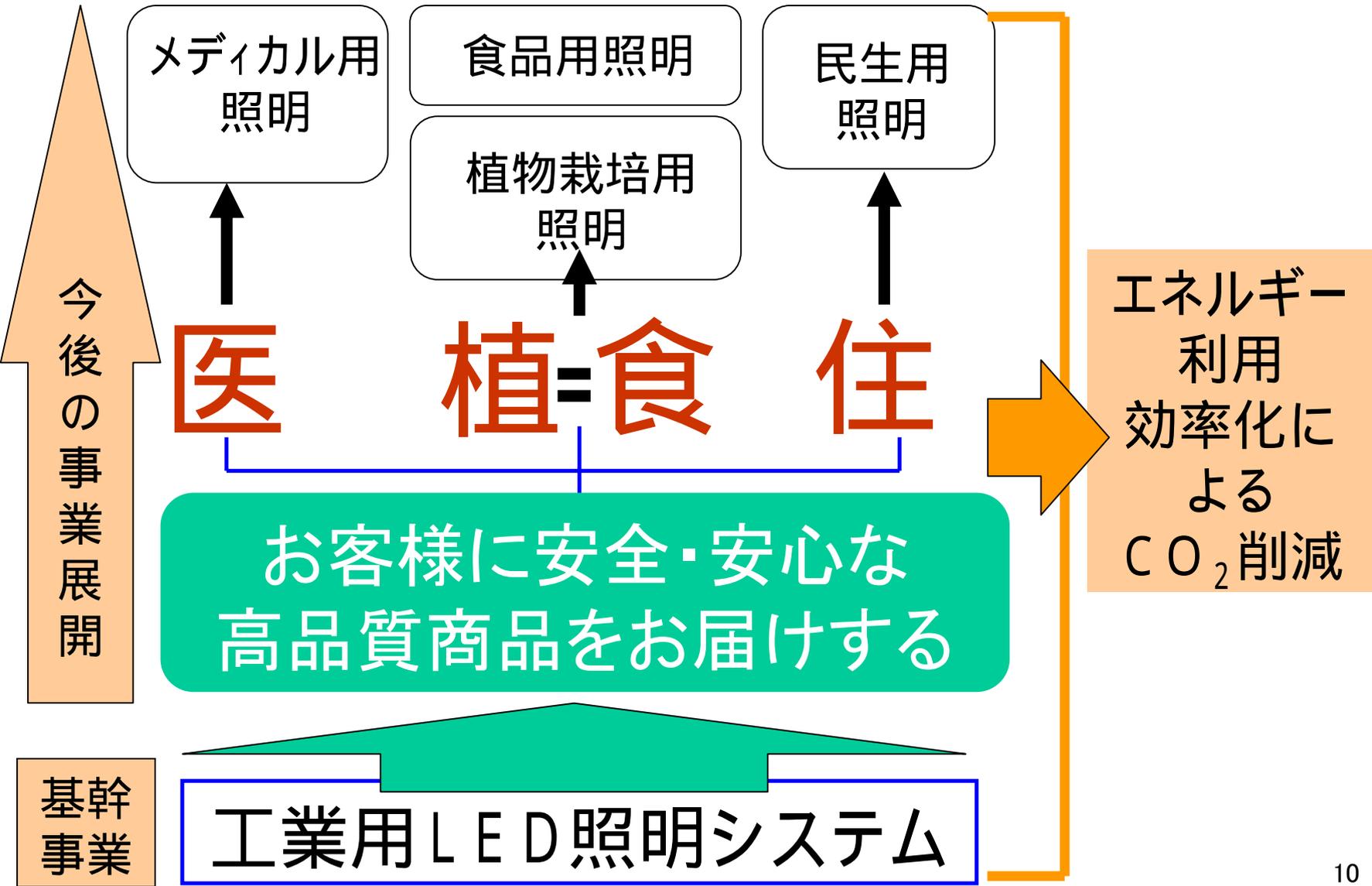
## CCS

創業以来、LED照明を

広めることにより

CO<sub>2</sub>発生量を削減してきました。

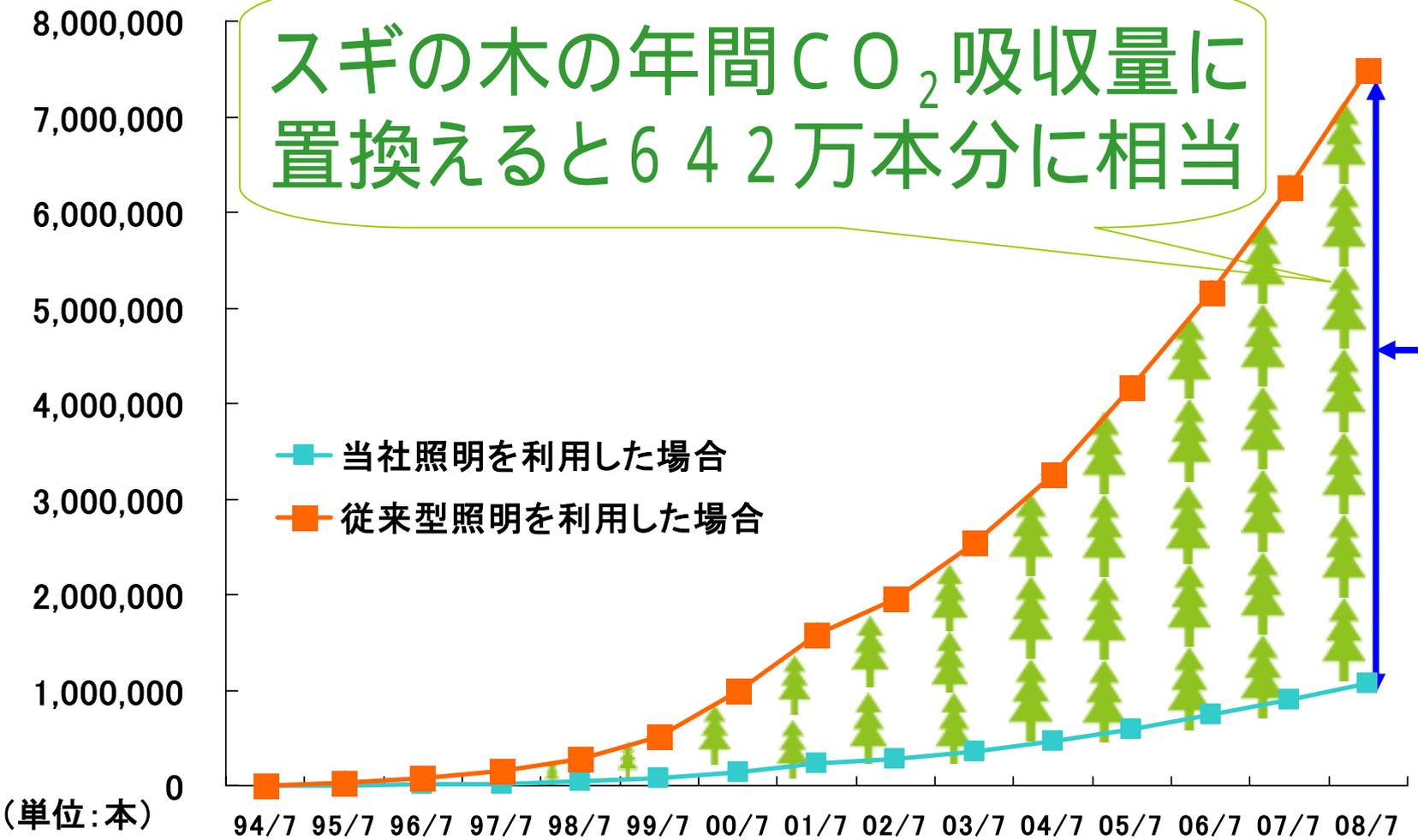
# 環境共生型企业



# 創業以来の累積：CO<sub>2</sub>削減量

## 89,945トン

スギの木の年間CO<sub>2</sub>吸収量に  
置換えると642万本分に相当



# 事業モデル

# 1. 事業領域

## 当社の主力事業 II 工業用LED照明



## 2. 対象となるマーケット

# 電子部品・半導体・液晶業界

半導体関連



フラット・パネル・ディスプレイ関連

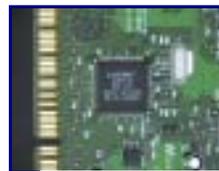


ライティングシステム

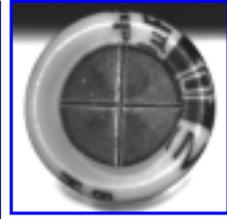
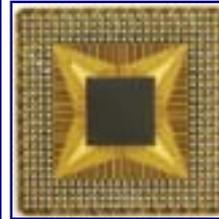
ワーク



最適照明



電子部品

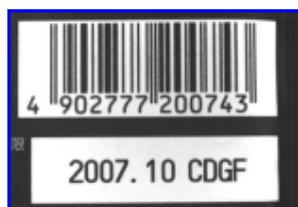


電子・半導体業界向けが売上高の約50%を占有

## 2. 対象となるマーケット

### 三品(食品・医薬品・化粧品)業界

食品・医薬品・化粧品



製缶(飲料缶、  
ペットボトル、ビン類)



ライティングシステム

ワーク



最適照明



最近では三品業界向けの割合が増加している

# 3. 光が全て！見えるメカニズム

## マーカーの黒色汚れ検出

ポイント

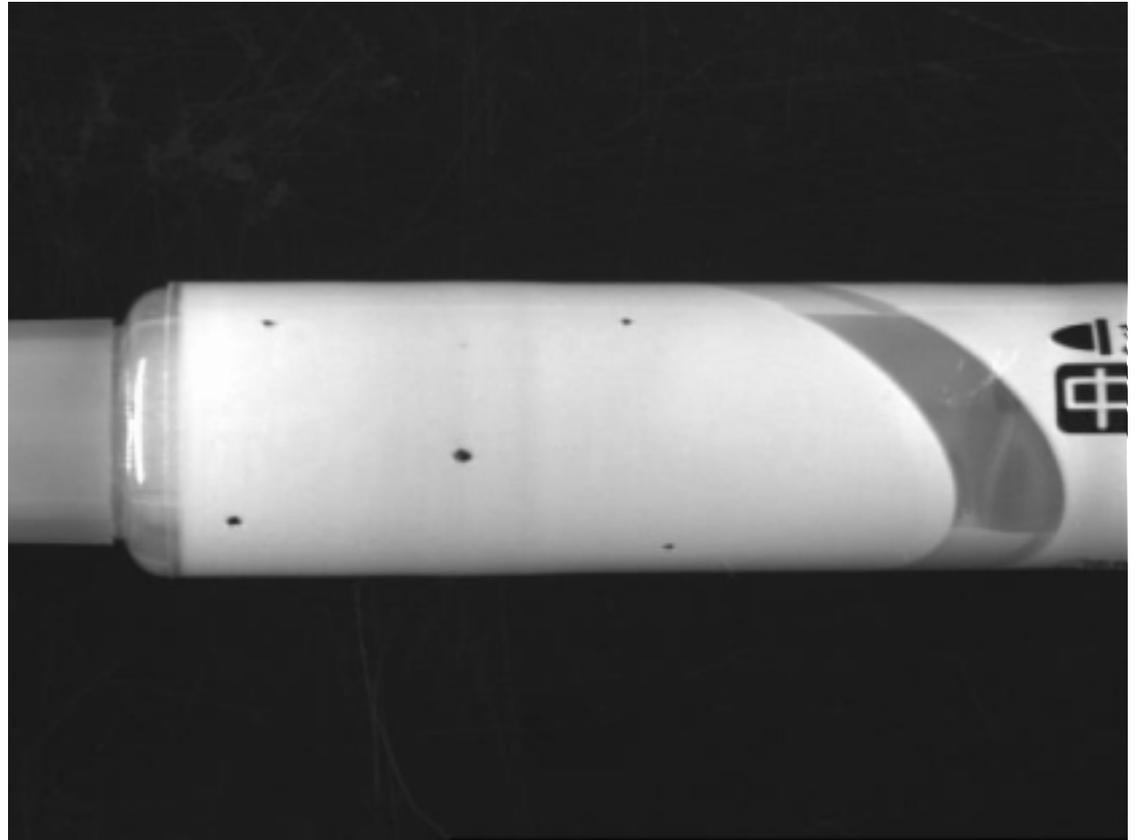
欠陥検出



暗視野



分光反射率



# 3. 光が全て！見えるメカニズム

CCSの照明



カメラ

レンズ

撮像後

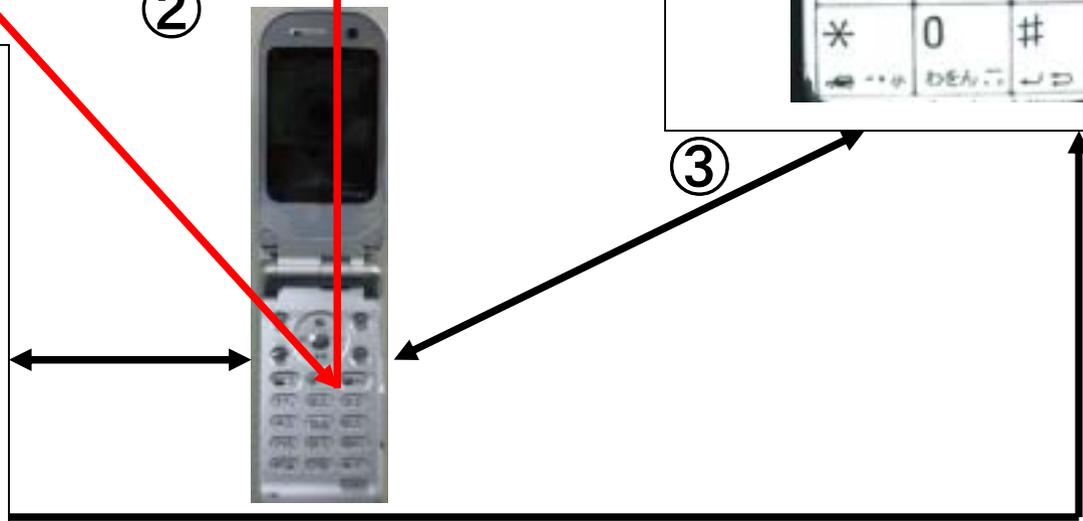


撮像前



②

③



①

# 3. 光が全て！見えるメカニズム

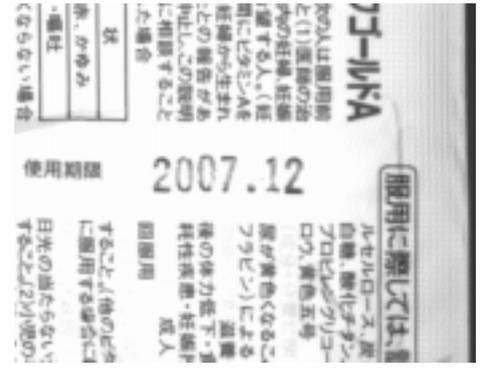
CCSの照明



カメラ

レンズ

撮像後



撮像前



①

②

③

## ご連絡事項

---

使用した撮像サンプルは  
一般市販品を用いています  
撮像サンプルの黒色汚れは  
シーシーエス製品の特徴を現す目的で  
付加し撮像したもので  
製品品質によるものではありません

# 事業環境

# 1. 画像処理用照明市場の状況

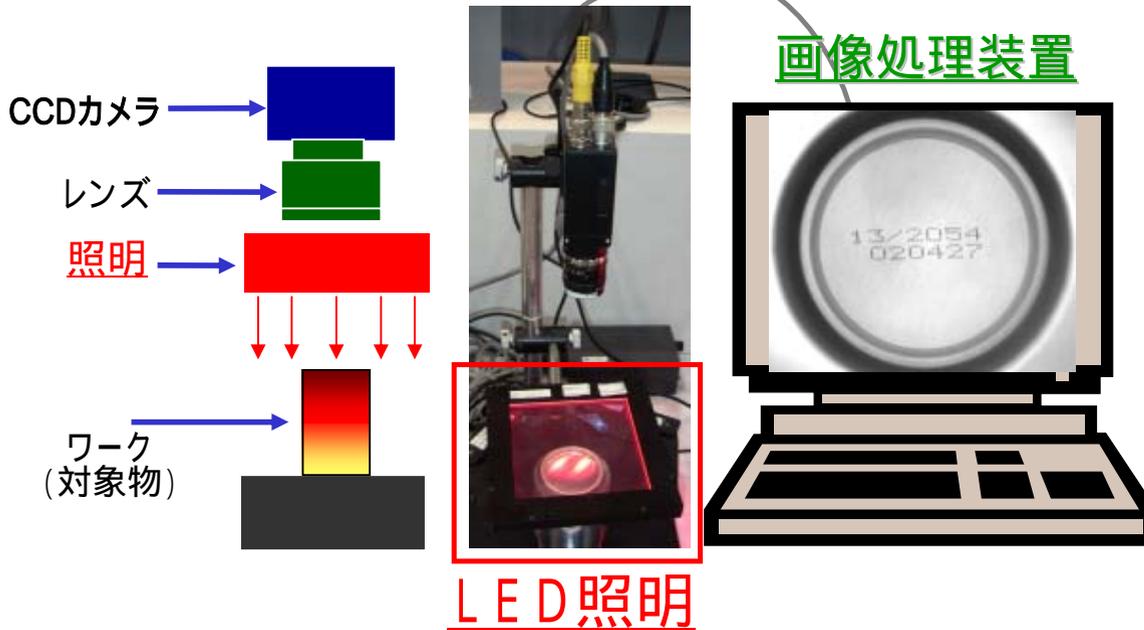
□ 生産スピードの加速化と品質の強化

ライティング・画像システムの導入へ

目視から  
自動化へ

□ 製品ニーズの多様化

画像処理の用途拡大へ



当社  
ビジネス  
チャンス  
拡大



画像処理用照明市場の成長率 年5 ~ 10%

## 2 . LED化の動向

### □環境志向・原価低減

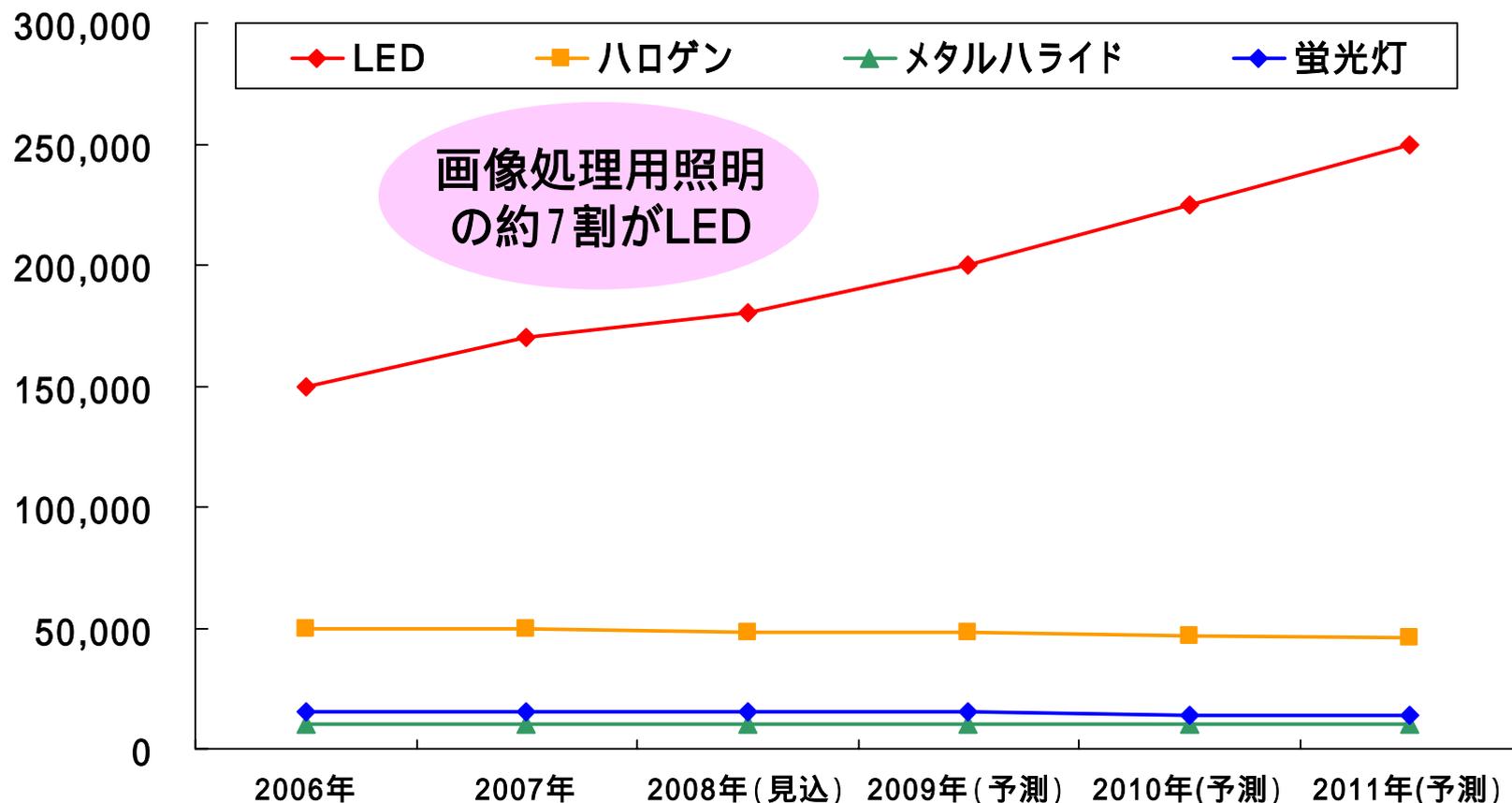
- 長寿命、低消費電力による原価の低減およびCO<sub>2</sub>削減

画像処理用  
照明市場の成長

他光源から  
LEDへの置換えが  
加速

## 2. LED化の動向

画像処理用LED照明の成長率 年10%



(単位:ユニット)

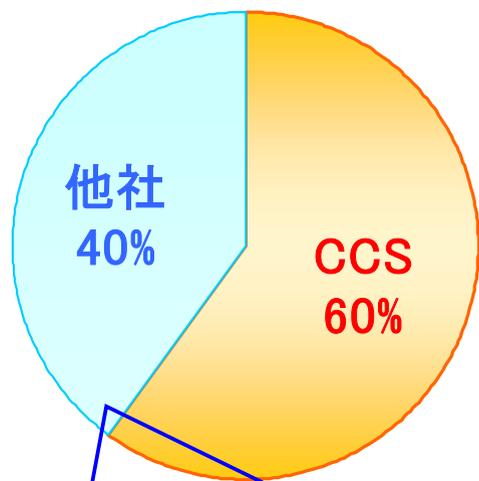
\* 出典:富士経済「光源別市場2008年度版」 23

# 3. LEDへの置き換えがなぜ進むのか

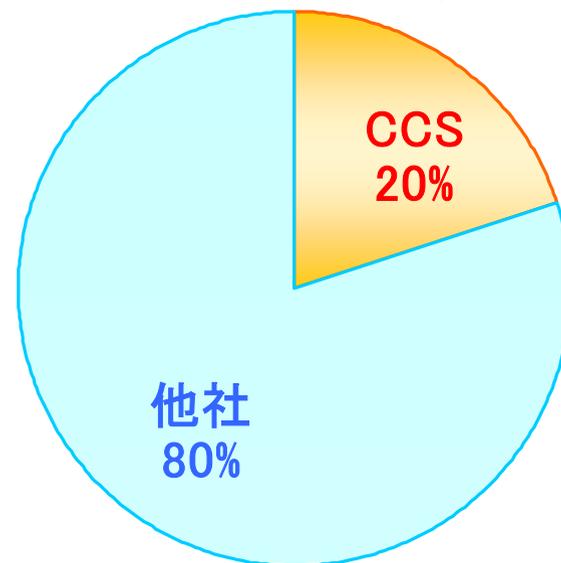
光源 評価ポイント	 <b>LED</b>	 <b>ハロゲン</b>	 <b>蛍光灯</b>
明るさ	◎	◎	○
発光効率	◎ 80～110 lm/W	× 25 lm/W	◎ 60～100 lm/W
寿命 ⇒品質の安定性 ⇒効率性	◎ 30,000～50,000時間 <b>ハロゲンの10倍以上</b>	× 50～2,000時間	△ 1,500～10,000時間
形の自由度	◎	△	×
応答速度	◎	×	×
環境対応 ⇒有害物質なく安全 ⇒低消費電力:CO2削減	◎ <b>有害物質を含まない</b> <b>消費電力が低い</b>	× 消費電力が高い	× 水銀を含む
コスト ⇒交換・メンテナンス手 間・電力コストを削減: ランニングコスト低減	○ <b>初期コストは若干高いが、</b> <b>交換・メンテナンス不要</b>	× 頻繁に交換・メンテナ ンスの必要がある	○ 交換・メンテナンスの 必要がある

## 4. 当社シェア

画像処理用LED照明で  
国内シェア1位



画像処理用LED照明で  
世界シェア1位



最近の競合動向について  
LEDの発行効率の向上とコスト低減に伴い、  
多くの中小企業の参入が見られる。

\* 当社推計

# 当社の強み

# 独自のライティングソリューションで お客様のニーズに応える

## ライティング技術

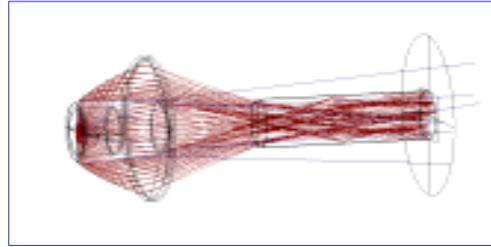
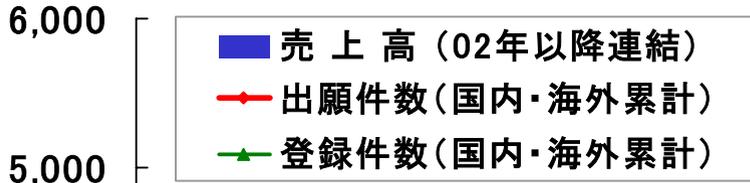
40,000件の撮像データを  
活用したライティング提案

豊富な製品ラインアップ  
標準品400種類から  
最適な照明を選定

カスタム対応力  
お客様の個別ニーズに  
合った照明を  
月平均80件以上提案

# コア技術をベースに製品ラインアップを充実

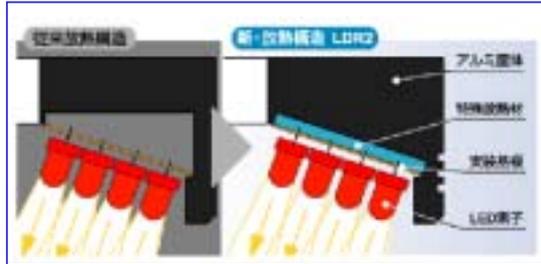
(単位:百万円)



\* 集光技術：集光照射構造  
【特許登録済・2005年】

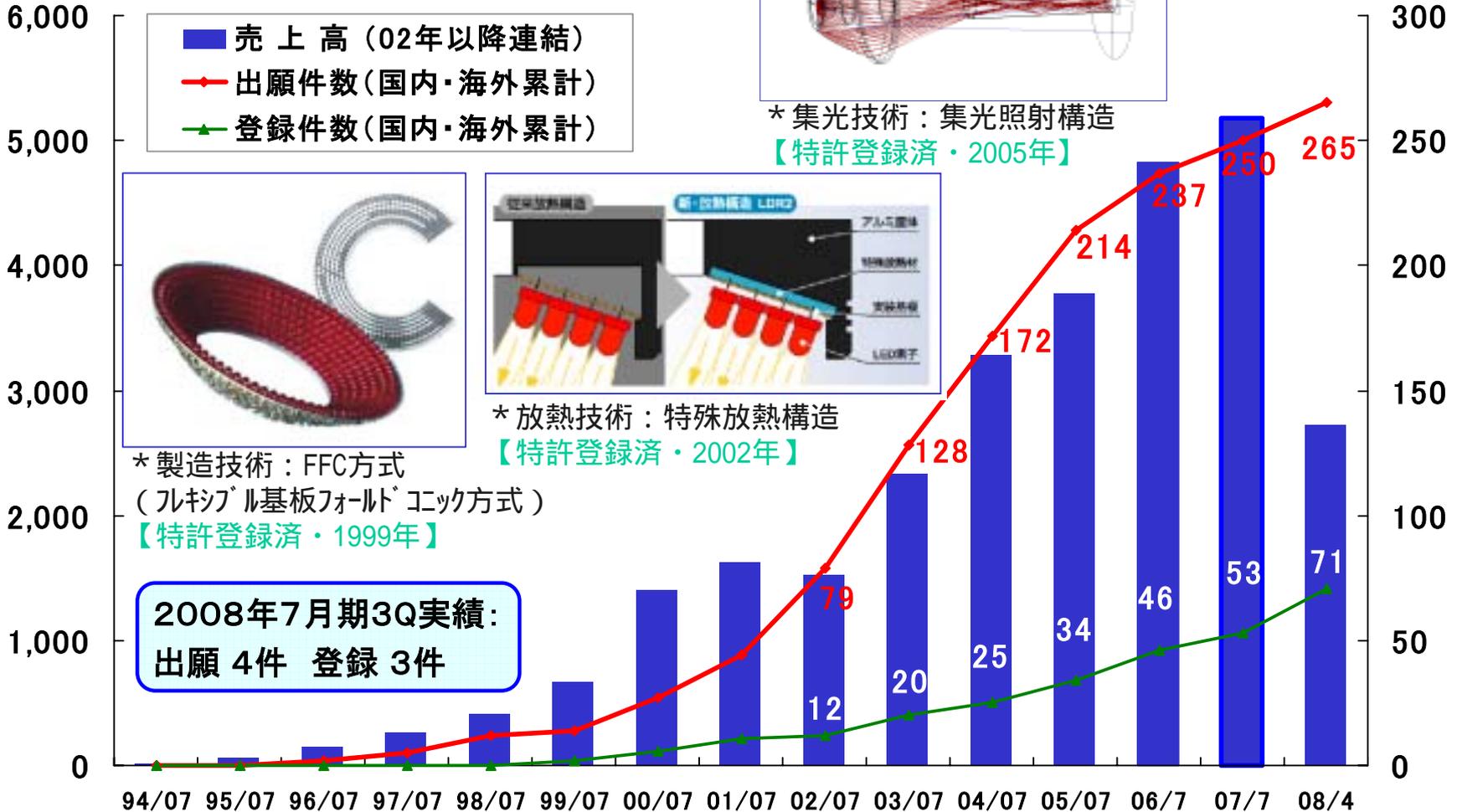


\* 製造技術：FFC方式  
(フレキシブル基板フォールドエッジ方式)  
【特許登録済・1999年】



\* 放熱技術：特殊放熱構造  
【特許登録済・2002年】

(単位:件)



2008年7月期3Q実績:  
出願 4件 登録 3件

2008年7月期  
第3四半期  
連結決算概況

# 2008年7月期第3四半期業績

(単位:百万円) ( )内:対売上比

	07年7月期 第3四半期	08年7月期 第3四半期	
	実績 [A]	実績 [C]	前期比[D] [C] - [A] [C] / [A]
売上高	3,840	4,149	+309(108%)
国内(工業用)	2,472(64.4%)	2,823(68.0%)	+351(114%)
海外(工業用)	1,201(31.3%)	1,248(30.1%)	+47(104%)
新規事業	167( 4.3%)	80( 1.9%)	-87( 48%)
売上総利益	2,406(62.7%)	2,713(65.4%)	+307(113%)
販売管理費	1,823(47.5%)	2,081(50.2%)	+258(114%)
営業利益	582(15.2%)	631(15.2%)	+49(108%)
経常利益	592(15.4%)	609(14.7%)	+17(103%)
当期純利益	383(10.0%)	400( 9.6%)	+17(104%)
研究開発費	304( 7.9%)	329( 7.9%)	+25(108%)
減価償却費	86( 2.2%)	109( 2.6%)	+23(127%)
設備投資額	346( 9.0%)	378( 9.1%)	+32(109%)

## 業績ポイント

### 【売上高】

- ・国内(工業用)において既存顧客からの大口案件が増加
- ・海外(工業用)において新規アプリケーション案件が増加

### 【売上総利益】

- ・ダイカスト化および部材の共有化により売上原価率が2.1ポイント改善

### 【販売管理費】

- ・新規事業の確立に向けて研究へ注力、またオリジナルLEDの開発・生産体制の構築のための人的・設備投資の結果、前年同期比14%増

# 2008年7月期第3四半期の成果

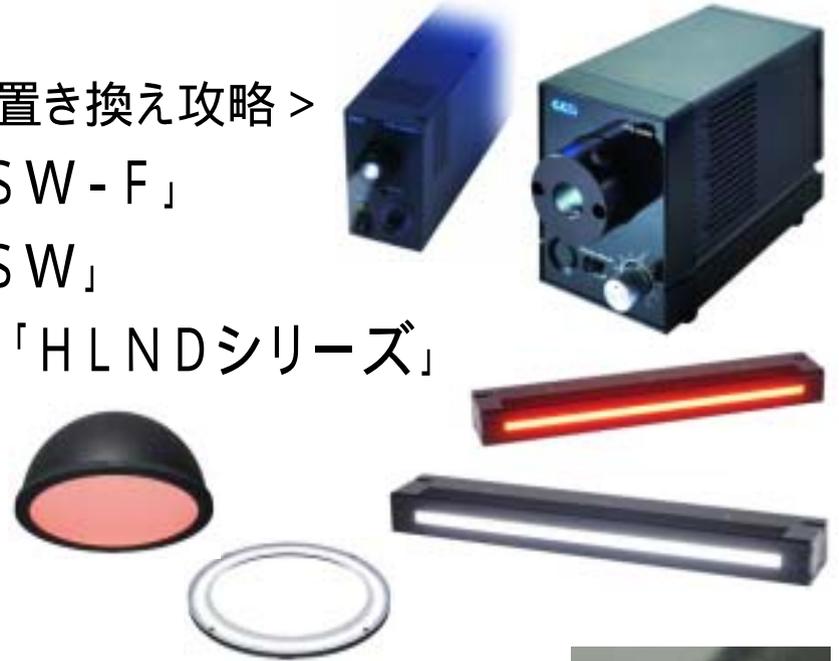
## 〔工業用LED照明事業〕

< 国内：製品ラインアップによるハロゲン置き換え攻略 >

- LED光源ボックス「PFB-30SW-F」
- LED光源ボックス「PFB-20SW」
- ラインセンサカメラ用LED照明「HLNDシリーズ」
- ハイパワーライト全24機種

< 海外：新規アプリケーションの拡大 >

- 北米・欧州の主要顧客との関係強化
- アジア・中国において新規開拓



## 〔オリジナルLEDの製造〕

- 自然光LED搭載の照明の製品化に向けて量産化準備中
- 自然光LED以外のオリジナルLEDを開発中



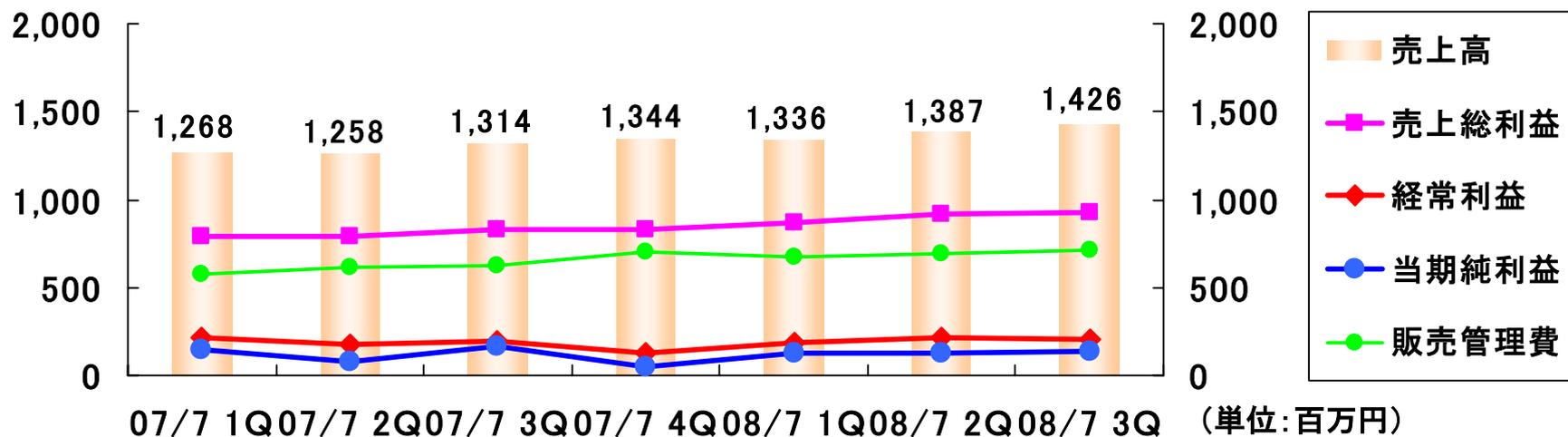
## 〔その他新規分野〕

- 自然光LEDを搭載した電子内視鏡でヒトの大腸観察に成功
- 可変式LEDスポットライト(店舗用・美術館用)の開発



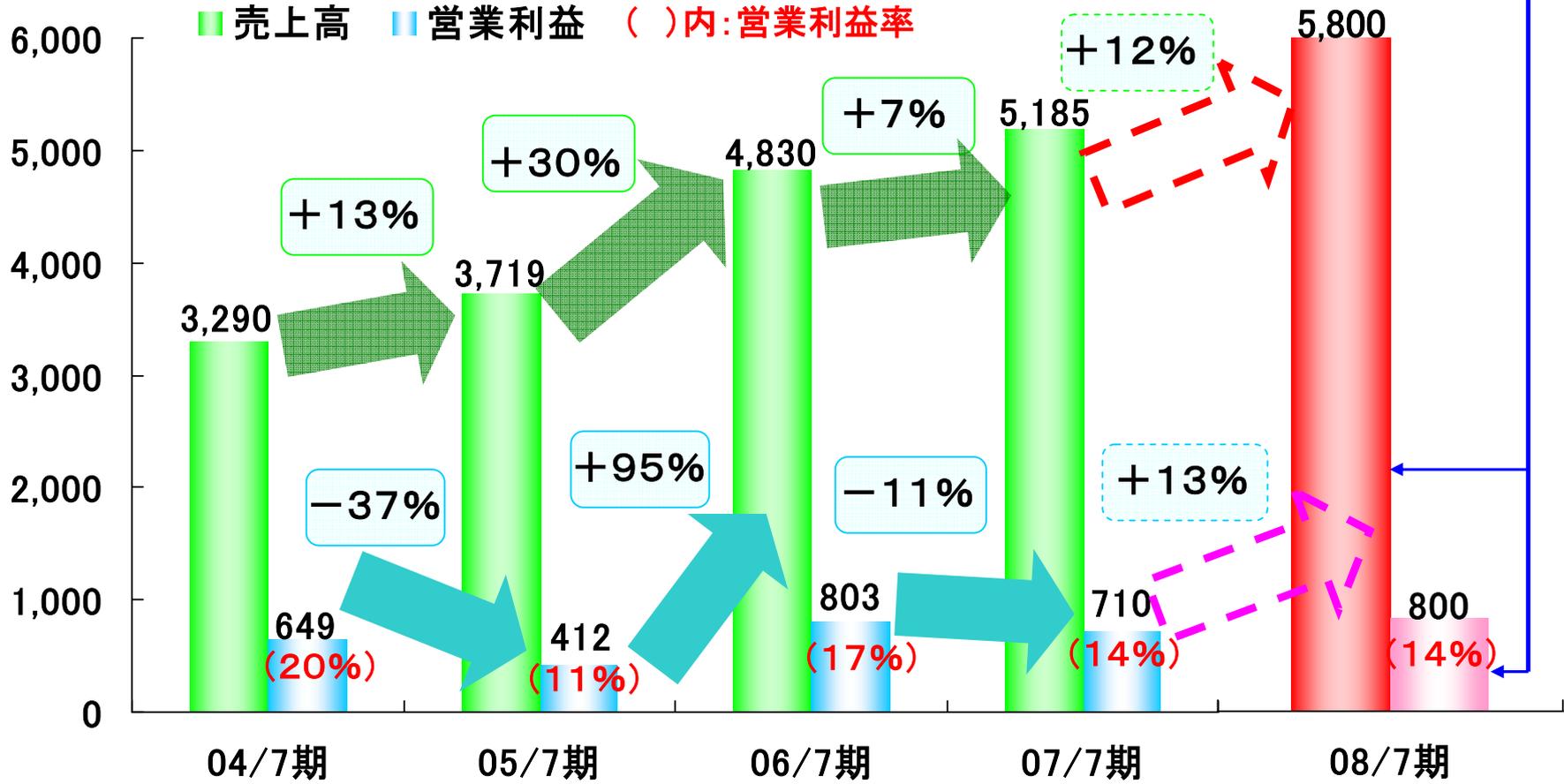
# 利益率推移 (連結・四半期)

	07/7 1Q	07/7 2Q	07/7 3Q	07/7 4Q	08/7 1Q	08/7 2Q	08/7 3Q
売上高	1,268	1,258	1,314	1,344	1,336	1,387	1,426
売上総利益	788(62.1%)	787(62.6%)	830(63.2%)	827(61.6%)	868(65.0%)	915(66.0%)	930(65.2%)
販管費	577(45.5%)	618(49.2%)	628(47.8%)	700(52.1%)	676(50.6%)	692(49.9%)	713(50.0%)
営業利益	210(16.6%)	169(13.4%)	202(15.4%)	127( 9.5%)	191(14.3%)	223(16.1%)	217(15.2%)
経常利益	212(16.7%)	179(14.2%)	200(15.2%)	128( 9.6%)	189(14.1%)	212(15.3%)	208(14.6%)
当期純利益	142(11.2%)	77( 6.1%)	163( 6.1%)	47( 3.5%)	131( 9.8%)	130( 9.4%)	139( 9.7%)



# 売上高および営業利益の推移と計画 (連結)

当期通期見込みの前年同期比 **増収**(12%)・**増益**(13%)

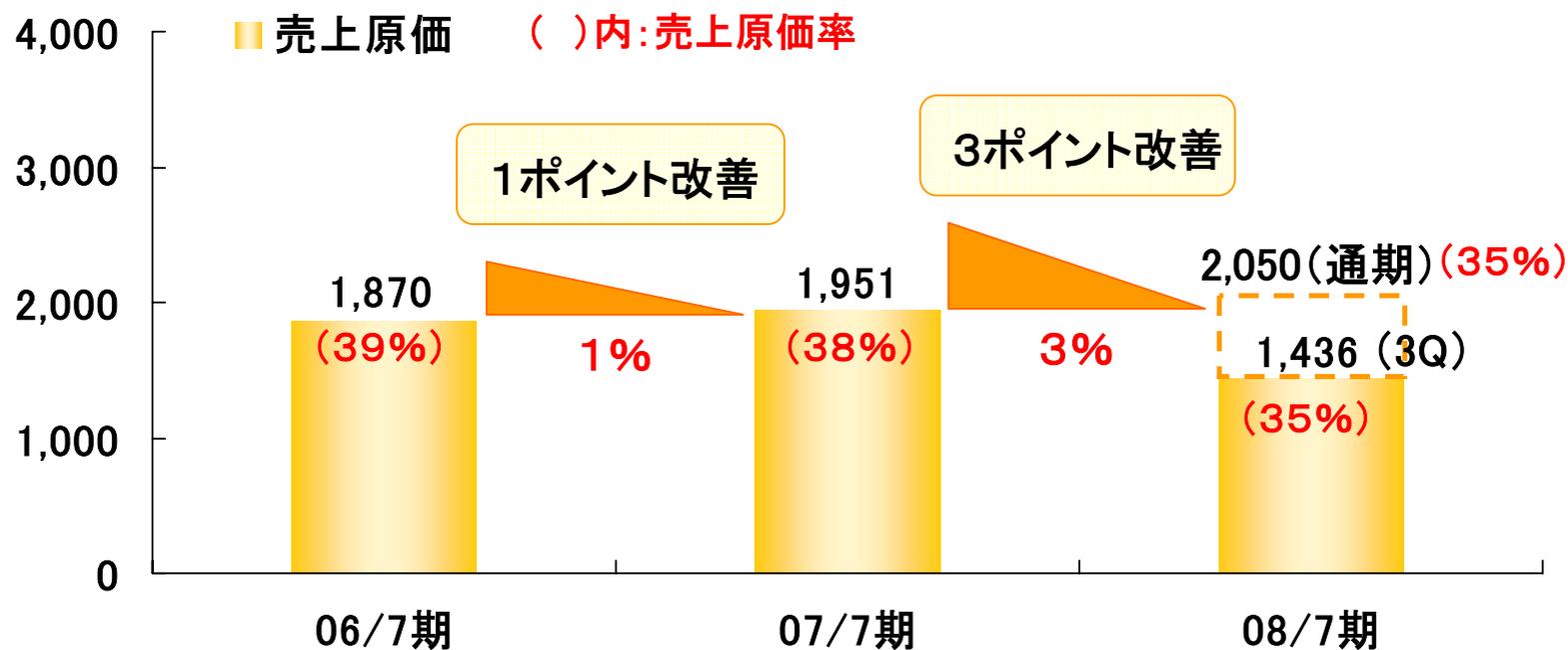


(単位:百万円)

営業利益率は2桁を確保

# 売上原価の実績推移と計画 (連結)

- 06/7期から売上原価率が年々改善
  - 製造方法の効率化・部品の共通化を推進



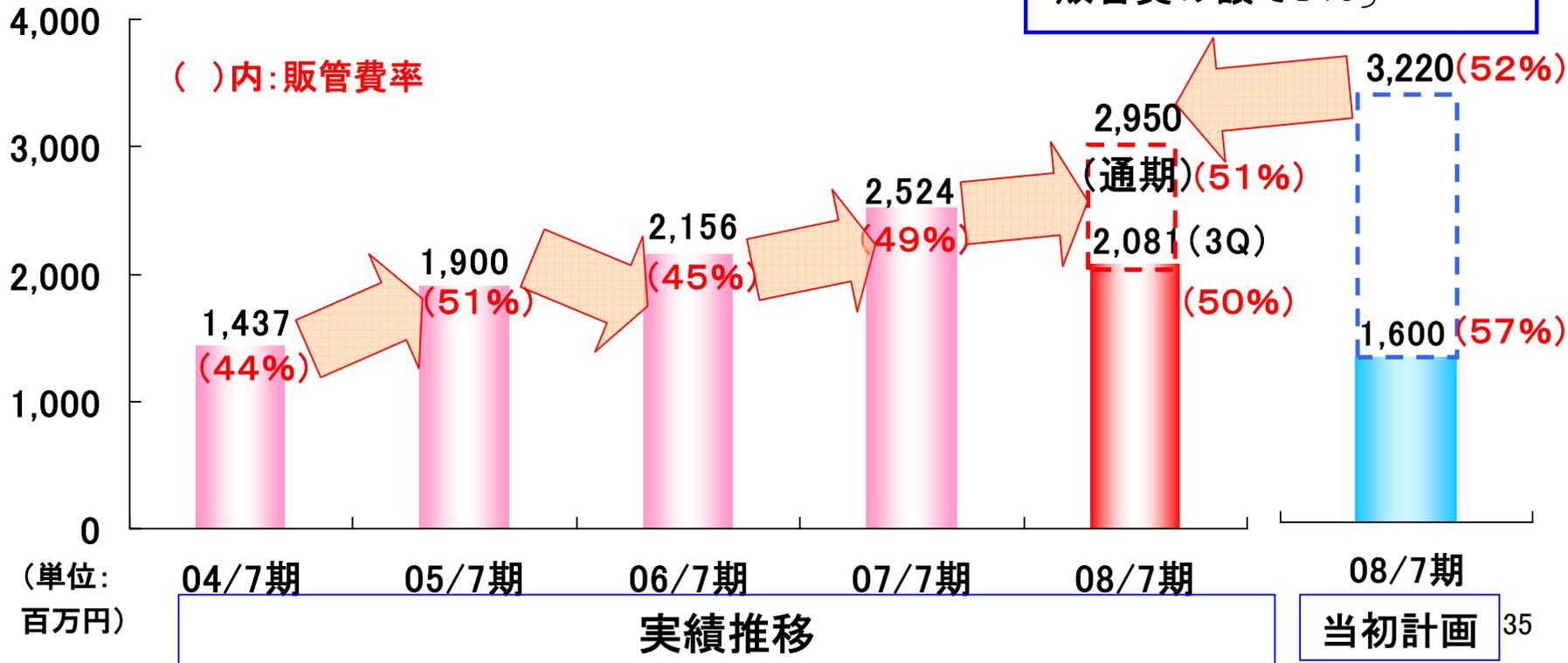
(単位: 百万円)

# 販売費・一般管理費の実績推移と計画(連結)

## 販管費の増加

- 成長加速化に向けた人材の確保と研究開発投資を積極的に実施
- 資源投入の積極化と経費の効率化を同時展開

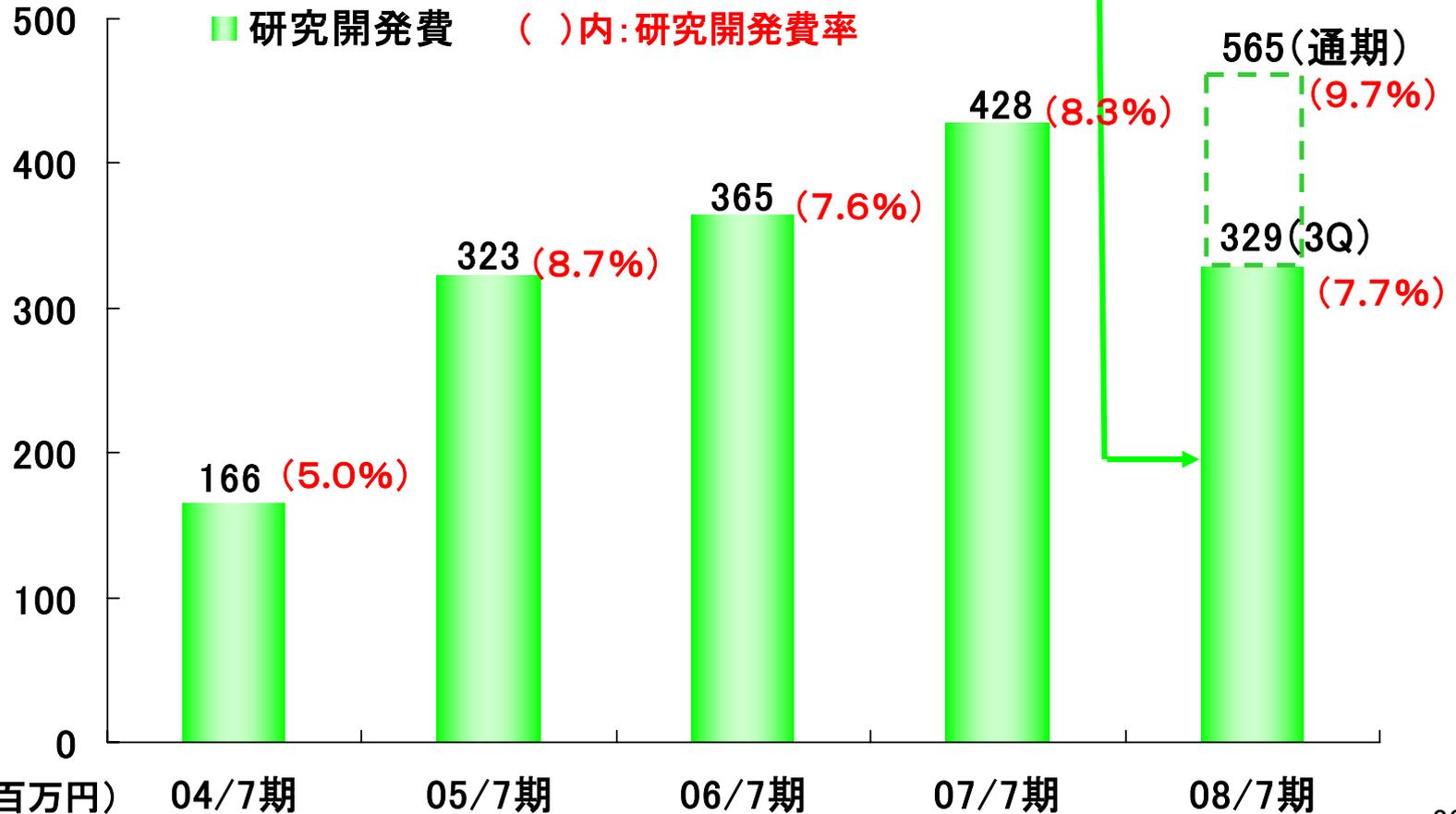
当期通期見込みは当初計画比  
 販管费率で1%  
 販管費の額で8% } の削減



# 研究開発費の実績推移と計画(連結)

## □ 高水準の研究開発投入

- オリジナルLEDの開発・生産の設備を投入
- 既存分野における新製品の開発・商品化
- 新規分野における試作品の開発



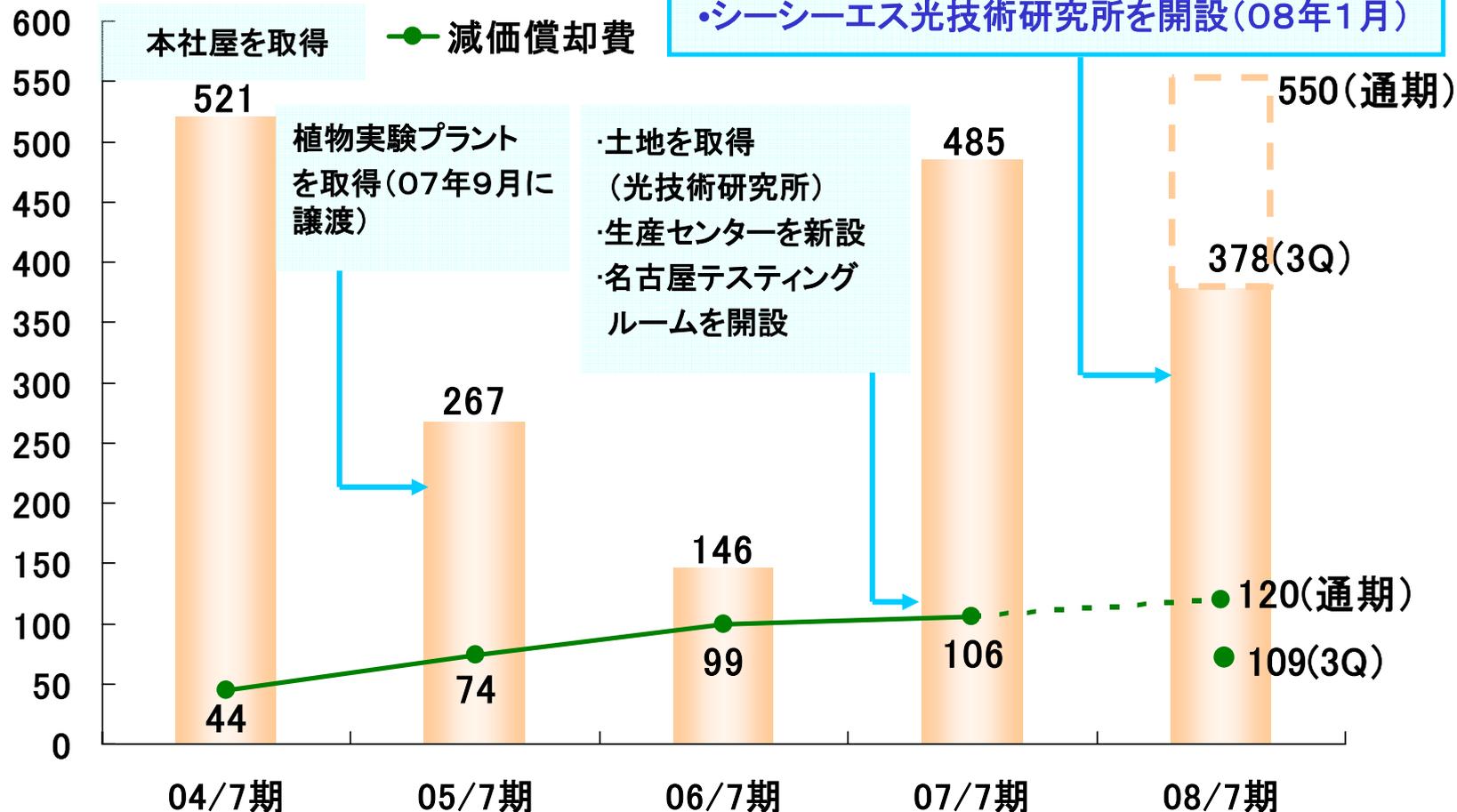
(単位:百万円)

# 設備投資額の実績推移と通期計画

(単位:百万円)

■ 設備投資  
● 減価償却費

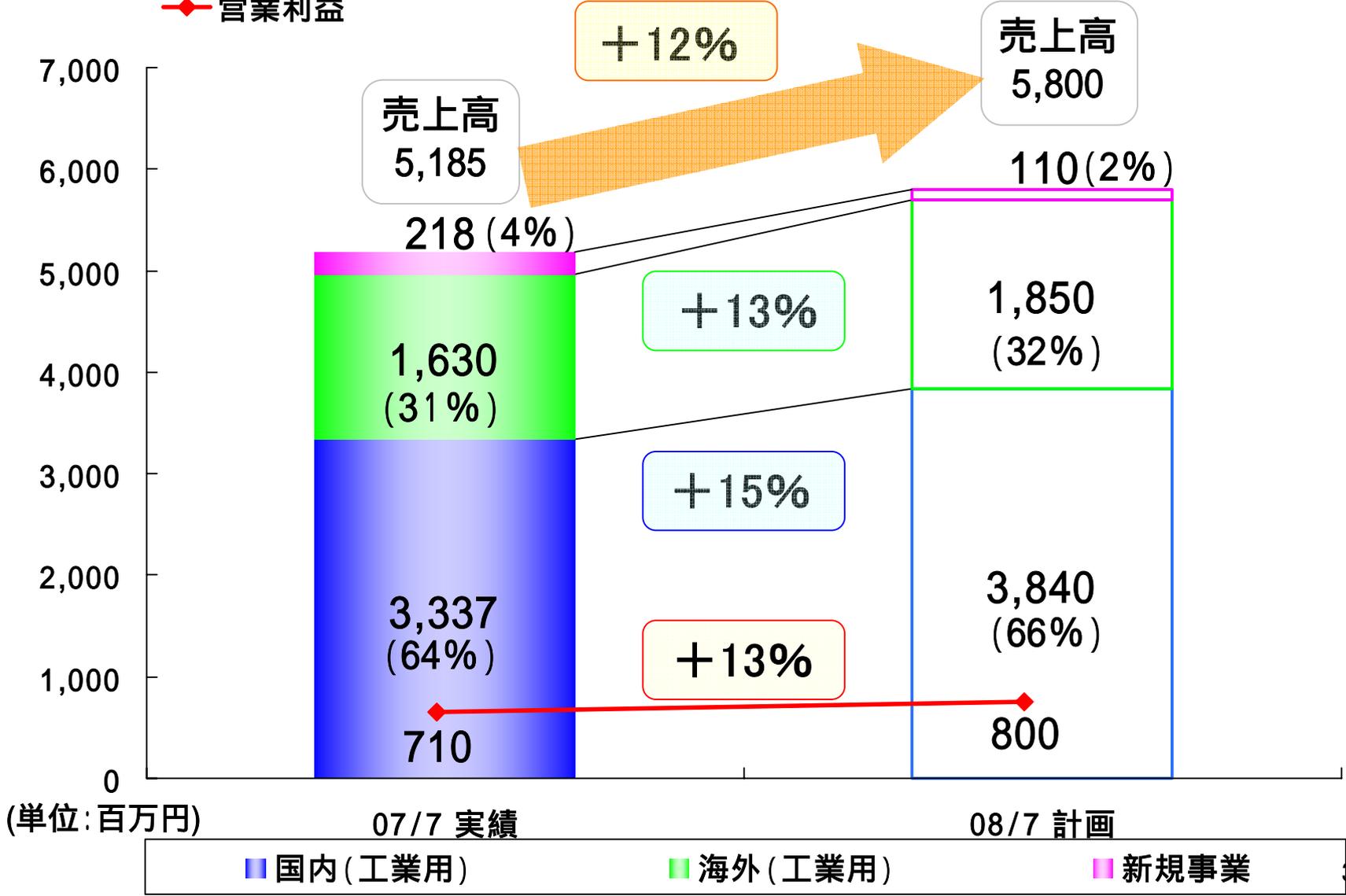
・オリジナルLEDの開発・生産の設備を投入  
・シーシーエス光技術研究所を開設(08年1月)



2008年7月期  
通期計画  
および  
事業戦略

# 2008年7月期通期計画(連結)

◆ 営業利益



# 今期の主な事業戦略

## ライティングソリューションの グローバル展開

- カスタム対応の強化
- 新規アプリケーションの開拓

# 海外拠点



# アジア戦略



CCS Inc, Sinsen Office



CCS Inc, Shanghai Office

中国

2008年3月25日設立

上海(東岸地区)および  
華北地区に加えて  
深セン(華南地区)も注力

韓国

ソリューション強化  
ライン照明強化

台湾

代理店施策  
アプリケーションの拡大

# 国内拠点



本社・テストングルーム  
(京都市上京区)



仙台テストングルーム  
(三井生命仙台本町ビル13F)

2007年11月開設



東京営業所・テストングルーム  
(高輪台グリーンビル8,9F)



名古屋テストングルーム  
(ルーセントタワー40F)

2007年6月開設



# 今期の主な事業戦略

## 他光源からの置換え攻略

LED光源ボックス  
「PFB-30SW-F」



新発売

「PFB-20SW」

ラインセンサカメラ用  
LED照明「HLNDシリーズ」



ハイパワーライト  
全24機種



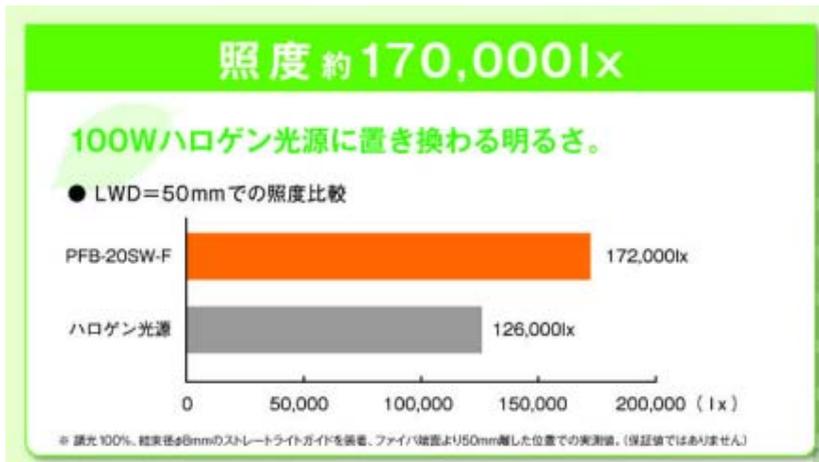
# LED光源ボックス市場投入

## LED光源ボックス「PFB-20SW」

2008年  
8月下旬  
発売予定



- 100Wハロゲン光源ボックスを越える明るさ
- 消費電力はハロゲンの5分の1
- 寿命は40倍



### 20Wの低消費電力

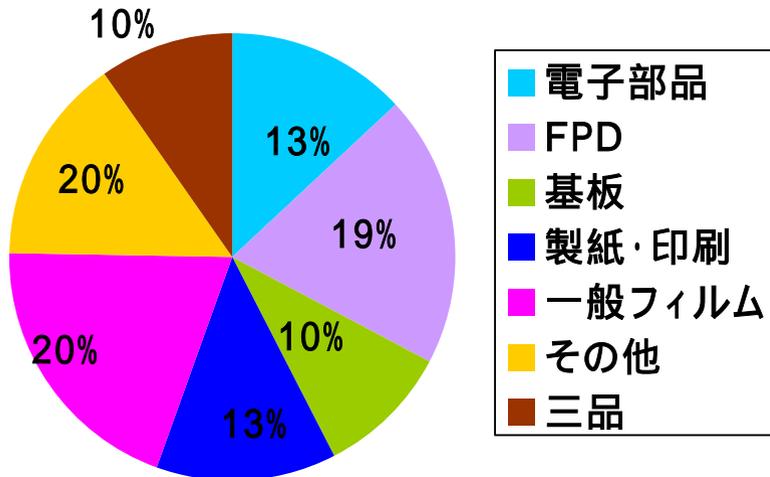
- PFB-20SW-Fと100Wハロゲンの消費電力比較



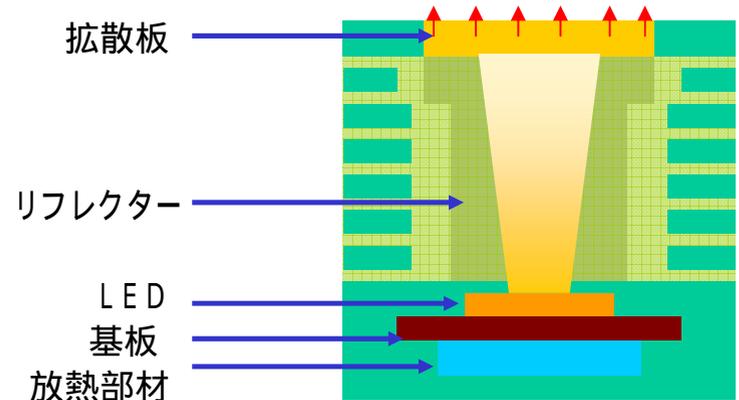
# ライン照明の市場投入

## ラインセンサカメラ用LED照明 「HLNDシリーズ」

独自の集光技術・放熱技術で  
ハロゲン照明と  
同等の明るさを実現



世界のラインセンサー市場(2006年)  
用途別割合



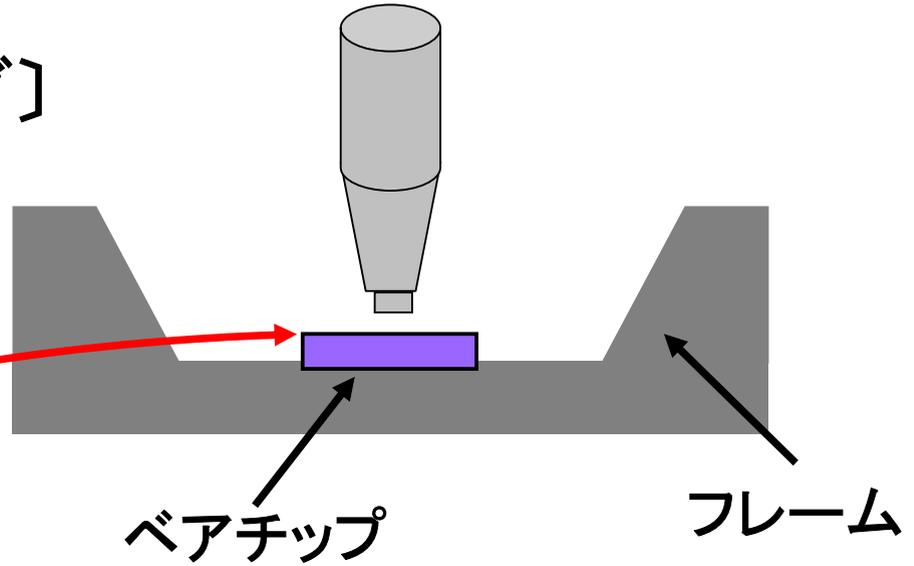
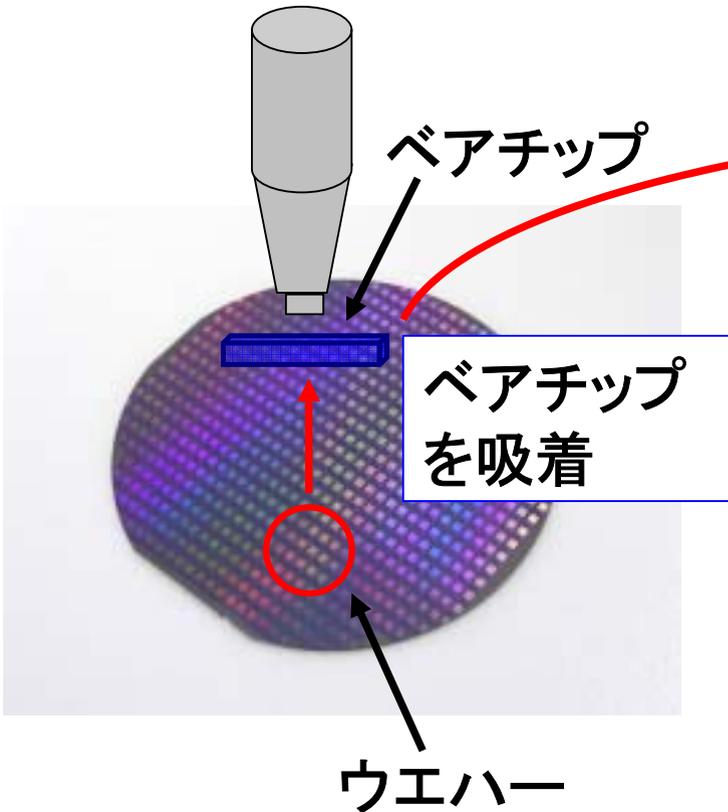
# 今期の主な事業戦略

## 競争力強化戦略

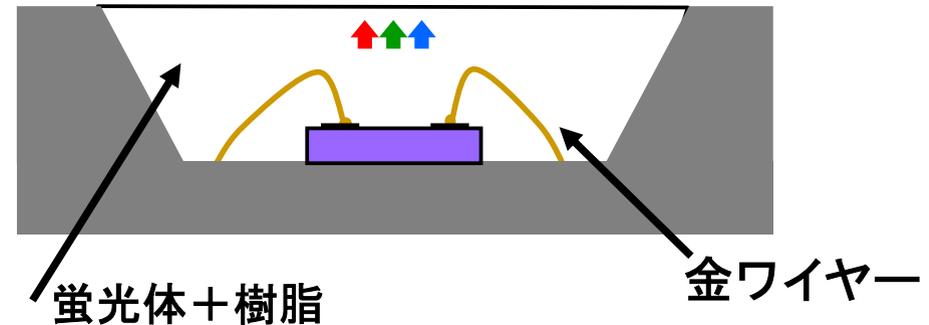
「オリジナルLED」の開発  
および  
商品化

# 1. 「オリジナルLED」ができるまで

## 〔第1工程：ダイボンディング〕



## 〔第2工程：ワイヤーボンディング〕



## 〔第3工程：樹脂モールド〕

## 2. 「オリジナルLED」の開発をなぜ行うのか

### ①LEDの機能・性能の向上

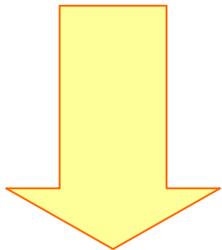
→これまで市販のLEDではニーズに応えられなかった照明の実現

LEDチップ・フレーム・蛍光体などの材料を用いて高機能のLEDデバイスを新たに開発

### 3. 「オリジナルLED」の開発をなぜ行うのか

②当社しかできないLED照明の実現  
→さらなる競争優位性の実現

LEDデバイスの生産拠点を新設し、  
照明の種類・用途などに最適なLEDデバイスを設計・開発、そして生産



7月までに試験生産開始  
来期(2009年7月期)量産化予定

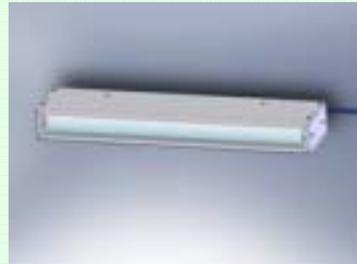
他社にないLED照明を提供

## 4. 「オリジナルLED」をアプリケーションへ搭載

### 当社の照明



- ・ライン照明
- ・光源ボックス
- ・顕微鏡用照明
- ・民生用照明
- ・その他応用照明



## 5. オリジナルLEDの威力: 自然光LED™

色の再現性を示す平均演色評価数が世界最高レベル

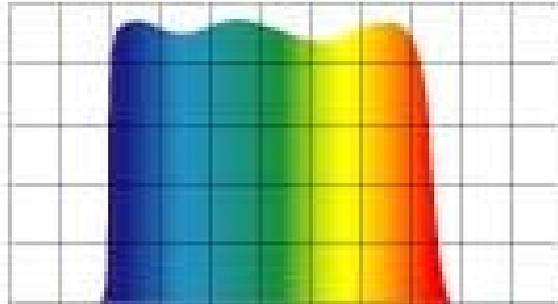
自然光LED™照明  
(平均演色評価数: 98)

蛍光灯リング照明  
(平均演色評価数: 70)

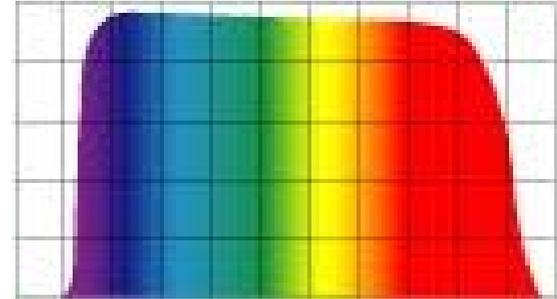


「白色LEDと固体照明国際会議」に出展(照明学会主催・  
2007年11月28~29日 ホテルパシフィック東京)

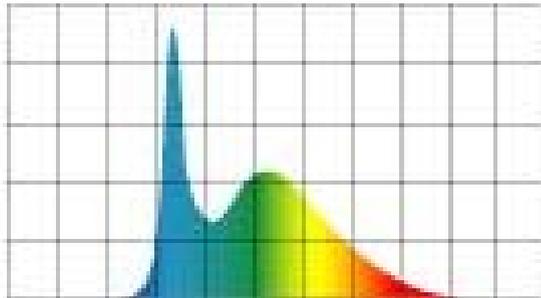
# 5. オリジナルLEDの威力: 自然光LED™



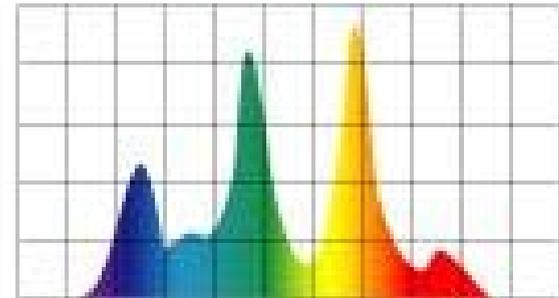
CCS自然光LED™



太陽光



従来の白色LED



3波長蛍光灯

# 今期の主な事業戦略

新用途の照明を市場投入

# 新規事業分野の展開

## 植物育成用途

- ・官公庁・大学・企業の研究向け
- ・LEDによる栽培技術の確立



## 医療用途

- ・病院向け



シーシーエス光技術研究所  
 新技術の産出  
 事業化のスピードアップ

## 顕微鏡用途

- ・工場における検査向け
- ・研究所向け



## 商業用途

- ・イベント向け
- ・店舗向け
- ・美術館・博物館向け



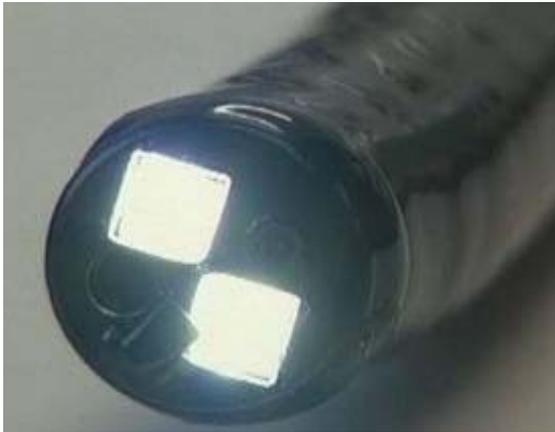
医

< メディカル分野 >

環境共生型企业

# 1. 内視鏡用LED照明

□ 世界初 自然光LED™を搭載した電子内視鏡で  
ヒトの大腸観察に成功



・ スコープ先端にLEDを搭載  
光源装置を置くスペースが不要で、  
ベッドサイドでの診療が可能

・ 自然光LED™を搭載  
市販の白色LEDでは実際の観察  
対象物より青く映るのに対して、  
対象物の色を正確に写すことが可能



植 = 食

< バイオ分野 >

環境共生型企业

## 2. 植物育成用LED照明

### □ 植物工場の実現に向けて研究・開発

LEDパネルの開発

シーシーエス

光技術研究所内  
植物研究室

植物育成および  
植物工場に携わる  
研究所・メーカー

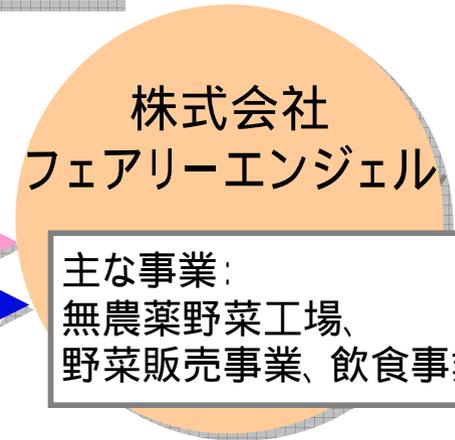
研究結果をフィードバック



# □ 研究開発にかかわる業務提携



植物育成  
実験プラントを譲渡  
【2007年9月13日】



主な事業：  
無農薬野菜工場、  
野菜販売事業、飲食事業 他



LEDの植物工場の実現に向けて  
シーシーエスのLEDパネルの実用化研究の次のステージへ

# 2. 植物育成用LED照明

## LED Next Stageに出展 (東京ビッグサイト3/4-7)



### LED菜園の提案 「ISシリーズ」を出展



### 「食」の問題と植物工場

**■「食」の問題**

- ・「食」の安全性 (食糧問題)
- ・食料自給率の低下 (輸入依存への危惧)
- ・温暖化等による異常気象 (気象条件の不安定化)

日本の食料自給率(平成19年度)  
国内産品 21%

**■植物工場**

- ・環境不要 (クローンルーム内で栽培するため気や水がたらず、肥料も使用する必要がない)
- ・節水生産・周年生産 (環境のよい植物を、一定条件下で栽培を行うため)

↓  
「農業の工業化」

### 近未来の植物工場

安心・安全で栄養豊富なLED工場産野菜を食べられるのは、遠くはないからかもしれません。

© CCS

住

< 商業用照明分野 >

環境共生型企业

# 3. ゆらぎ照明

□ 京都の伝統とハイテクの融合で  
ゆらぎ照明



コラボ1

唐紙屋・唐長(京都市左京区)



コラボ2

京和傘・日吉屋(京都市上京区)



コラボ3

和紙・型絵染工房(京都市右京区)



LED Next Stageに出展  
(東京ビッグサイト 3/4-3/7)

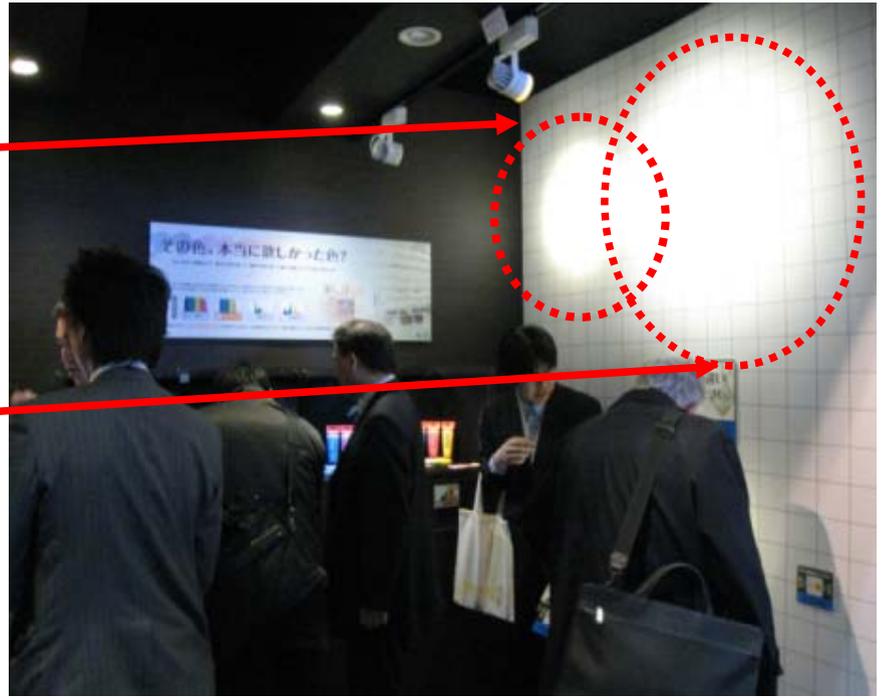
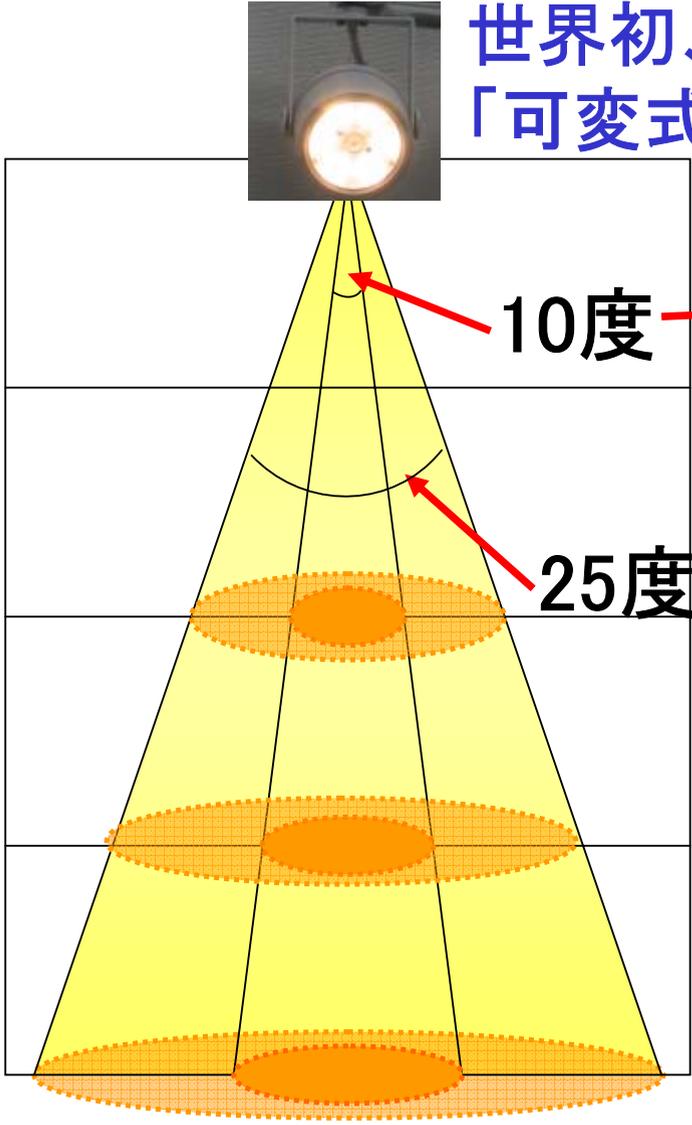
# 上七軒 梅灯路祭に協賛

2004年3月にロウソクの灯りのようにゆらめく  
LEDランプを200個寄付  
北野天満宮の参道に設置



# 4 . 店舗用・美術館用LEDスポットライト

世界初、照射範囲を自由に変更できる  
「可変式LEDスポットライト」<2008年夏 商品化>



LED Next Stageに出展(東京ビッグサイト 3/4-3/7)

【対象市場】店舗用途(服飾、食品、飲食業界等)。美術館・博物館用途。

# 中長期ビジョン

# 中期ビジョン

## □ 拡販戦略

- ・ 地域戦略
  - 海外市場攻略 - 重要顧客とのアライアンス強化  
アジア強化
  - 国内地域戦略 - 首都圏・中部エリア強化
- ・ 機種戦略
  - ライン照明の強化
  - LED光源ボックス市場投入
- ・ 新規顧客戦略    事業連携の深化
- ・ 重点アプリ戦略    成長期待の大きい  
アプリケーションに対応

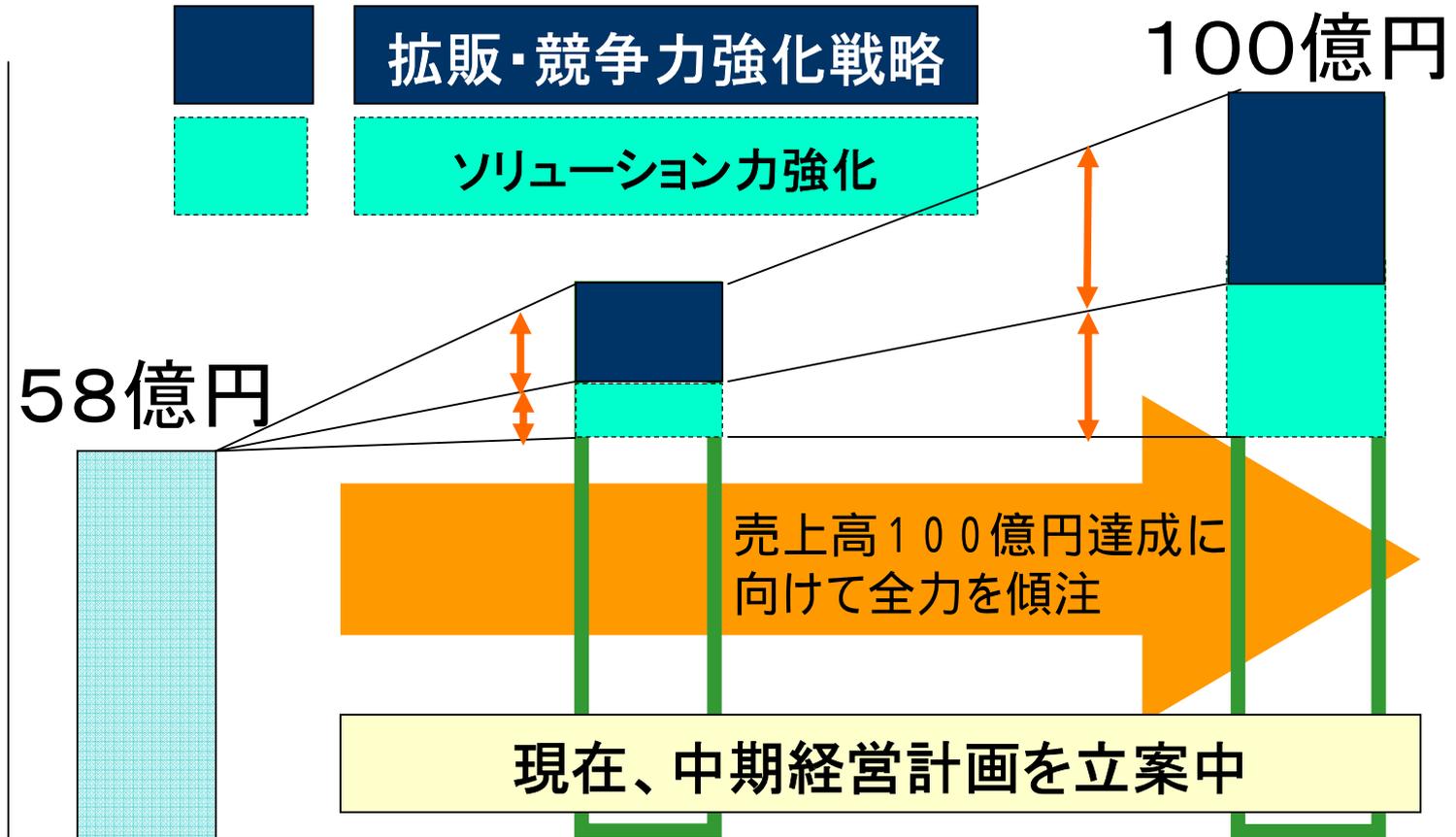
# 中期ビジョン

## □競争力強化戦略

- ・ 「オリジナルLED」の開発および商品化
  - { LEDの機能・性能の向上
  - { 当社でしかできないLED照明の実現
- ・ 新規事業の拡大
  - { 商業用・民生用照明事業の確立
  - { 内視鏡用照明の実用化

# 長期ビジョン

新たな光産業を創出し、光の世界企業を目指す



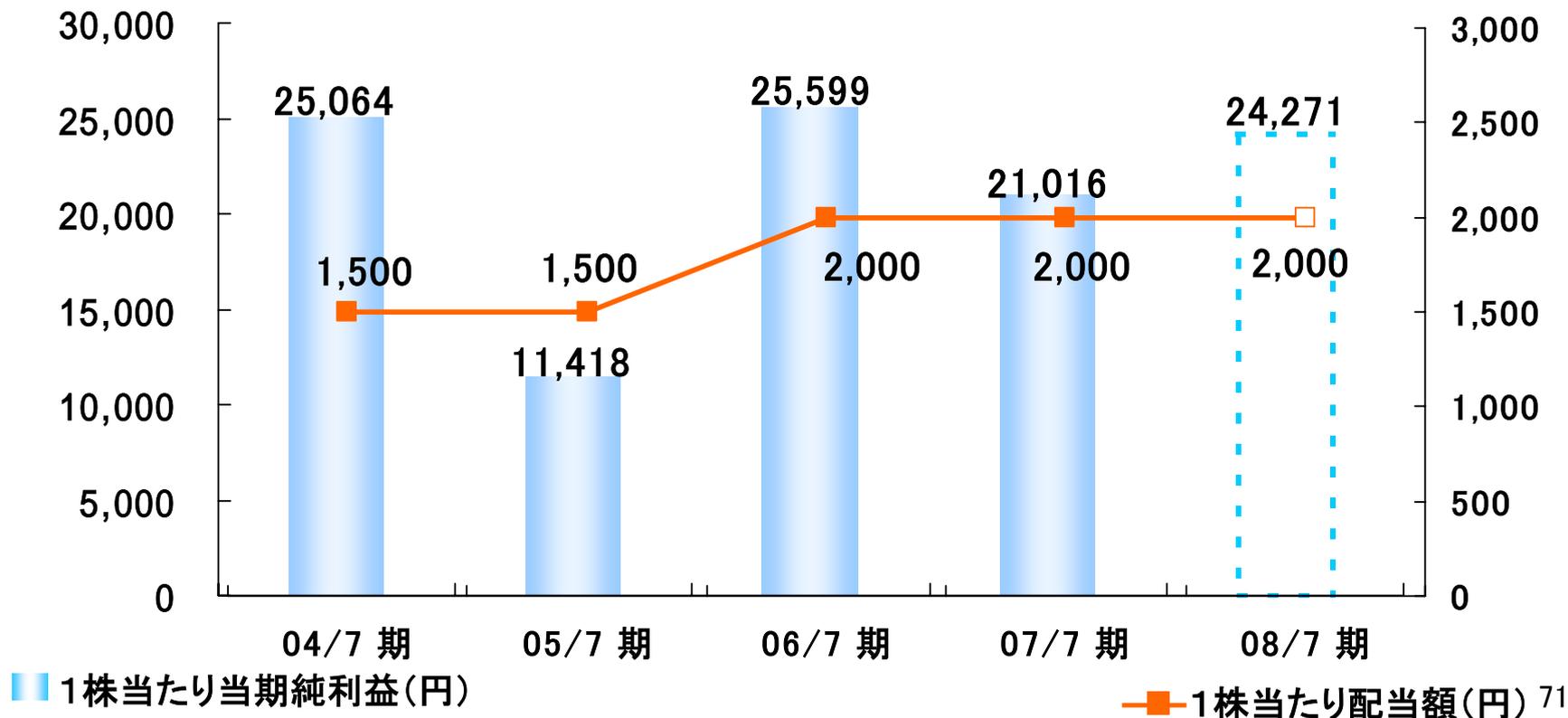
08/7期

(単位:億円)

# 株主還元の方

# 株主還元の方

- 積極投資により将来のビジネスを確立
- 継続的に利益を確保・安定配当の実現
- 内部留保の充実と財務体質の強化を勘案して適切に配当



《注意事項》 本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

シーシーエス株式会社  
(ジャスダック、証券コード6669)  
<http://www.ccs-inc.co.jp>

経営戦略室 広報IR課  
TEL (075)415-8291  
FAX (075)415-7724  
京都市上京区烏丸通下立売上ル  
桜鶴円町374番地